ルグランの企業倫理・コンプライアンスプログラム

あなたの責任について理解しましょう

ルグランのコンプライアンスプログラムは、基本原則を維持し、ルグランの企業としてのの社会的責任のフレームワークを支える4つの主要な柱に焦点を当てています。

ルグランの従業員とセールスパートナー、サプライヤーパートナーは、このプログラムの趣旨を十分に理解し、常に気を配り、積極的に遵守することが求められます。

従業員、サプライヤーおよびお客様は、違法または非倫理的行動があった場合にはEメールで報告するよう奨励しています。

legrand.signalement.net

贈収賄

贈収賄は、多くの場合、権力を持つ人が個人的利益を得るために行う不正行為の一形態です。

- 他の当事者の行動に影響を及ぼす、価値のあるいかなるものを直接的または間接的に提供、贈与、受領または勧誘してはなりません
- 贈答品、 接待、その他のビジネス上の優遇を受け入れることで、会社との利益の相反が生ずる可能性があります。顧客や競合他社から受け取った100ドルを超えるすべての贈り物、食事、旅行、接待はコントローラーに報告し、記録を残してください
- 副業や仕事以外の活動は、あなたのルグランに対する責任と相反する可能性があります。個人的利益相反の可能性がある場合は、人事担当者から所定の様式を取り寄せ、報告します
- 誤解を避けるため、ビジネス上の会食は取引先企業の規模に即して合理的かつ相応な範囲で行ってください
- 提供された割引とリベートはすべて文書化してください
- たとえ取引相手国では慣習的な行為であっても、賄賂または賄賂として解釈される可能性のある支払いは決して行ってはなりません

legrand®

詐欺

不正な利益または違法な利益を得るための手口など、意図的な行為のことです。

- 金銭上またはその他の利益を得るために、故意に誤解を招く行為や省略、または虚偽の表現をしてはなりません
- 詐欺やマネーロンダリングは厳格に禁止されています。
- すべての旅費は承認されていることを確認する必要があります。経費が合理的であり、企業の事業に直接関連し、適正な文書によって裏付けられていることを確認してください
- ルグランの財産や知的財産のいずれかを不正に所有しようとする外部の第三者とは決して結託してはなりません

禁輸

国連安全保障理事会、米国政府、および欧州連合（*EU*）は、特定の個人、企業、国に対して金融・経済制裁を課しています。

- 金融・経済制裁の対象となる国の事業体との取引は禁止されています
- 新規の国の顧客と取引する際は、事前にその国がルグラングループの禁輸リストに載っているかどうかを確認してください
- すべての顧客とサプライヤーがWorld-Check Oneデータベースでスクリーニングされていることを確認します

競合

競争法（独占禁止法）違反は、それが自発的であるかどうかに関わらず、当該市場における競争を変更または減少させることになるため禁止されています。

- 価格設定や市場に関する競合他社との合意は禁止されています
- 競合他社との情報交換をしてはなりません
- 独占的な販売代理契約の締結は可能な限り避けてください
- 競合他社との合意において他の競合他社を商機から排除したり、サプライヤや他のサード・パーティをボイコットすることは避けてください

legrand®